

## 国語科の授業改善報告

### ◇ 研究授業

日時 令和5年1月20日（金）4限

対象 1年6組（40名）

授業者 岩崎 公紀

科目 現代の国語

単元 『フェアな競争』

学習活動 教科書で学習した内容からテーマを設定し、グループでディベートを行った。  
〈テーマ〉

公教育の制度資本に、ある程度資金をつぎ込んだ人が、ある程度の利益を要求することは当然か？

① 1班4人で、肯定側と否定側の2：2に分かれて意見交流をする。

② 15分間と設定し、時間いっぱい議論を行う。

③ ディベートの中で他者の意見を取り入れる。

④ 立場を入れ替えて、10分間議論を行う。

※意見と人格は別のものであり、人格を攻撃しても相手の正当性は否定できないことを心がけた。

⑤ 自己評価を行い、全体のまとめをする。



### ◇ 研究授業の成果と今後の課題

#### 【成果】

- 学習した内容から、生徒1人1人が意見を持つことができた。
- 自分の考えが相手に的確に伝わるよう、説明の仕方を粘り強く考えられていた。
- 論を共有することで、考えを広げたり深めたりしながら、活動を進めることができた。
- 生徒自身の意見だけでなく、他者の意見も尊重する姿が多く見受けられた。

#### 【課題】

- テーマに対して、事前準備が人により様々で、論の深まりがグループごとに違ってしまった。
- 時間いっぱいを意識させることはできたが、ディベートの手順をもとに適切な時間配分をするべきだった。
- 少しディスカッションの要素も含まれてしまったため、ディベートとの違いを明確にする必要があった。